

歯科医師によるワクチン接種等に関する日歯 Q&A (第3版)

日本歯科医師会はこのほど、「歯科医師によるワクチン接種等に関する日歯 Q & A (第3版)」を作成し、日歯HP・メンバーズルームに掲載しました。第3版は、事前研修や実技研修、職域接種関係など計8問を第1版と第2版に追加したものです。

ワクチン接種の筋肉内注射にあたっての留意すべき事項では、歯科用の注射針の脱着とワクチン接種用の注射針の脱着方法の違いによる留意点などの具体的注意事項なども盛り込みました。この他にも実施報告書の記載などについて説明していますので、ご覧下さい。

◆Q&A (第3版) の質問内容◆

Q16 地域歯科医師会が独自でEシステム研修以外で研修会(講義)を実施した場合、受講者名簿が管理できていればよいのか。または、修了証の発行が必要か。

Q17 筋肉内注射の実技研修にも修了証があるのか。また、口腔外科など歯科医師の講師で実施してもよいか。

Q18 実績報告書の記載について、県下数ヶ所に大規模接種会場が設置される予定だが、県設置と市設置の会場が混在し、会場所在地の郡市区歯科医師会などが全容を把握するのは難しいと思われる。また、同じレーンで必ずしも歯科医師だけが接種を行うとは限らないため、数字の把握が難しいが、どのように記載したらよいか。

Q19 ワクチン接種の筋肉内注射にあたって留意すべき事項があるか。

Q20 職域接種の会場においても、歯科医師がワクチン接種を行うことができるか。

Q21 歯科医師の処遇について。

Q22 歯科医師によるワクチン接種はいつ頃まで続くのか。

Q23 医師、看護師、歯科医師以外の医療関係職種について、ワクチン接種への協力体制は、現状どのようになっているか。

※Q&Aは、日歯HP・メンバーズルーム→新型コロナウイルス感染症について→医療施設等の体制・対応 →予防接種・ワクチン→歯科医師によるワクチン接種等に関する日歯Q&A(第3版)をご参照ください。

各種通知等は、日歯HP内の「新型コロナウイルス感染症について」(歯科医師のみなさまへ)およびメンバーズルーム(<https://www.jda.or.jp/member/>)に掲載しています。



歯科医師向け



メンバーズルーム

発行責任者：公益社団法人 日本歯科医師会
常務理事 小山茂幸
本ニュースレターに関する問い合わせは、
03-3262-9322(広報課)にご連絡ください